

# 2018年度(2019年3月期) 第2四半期決算説明会



2018年10月29日

大正製薬ホールディングス株式会社

取締役 上原 健



# 2018年度第2四半期決算：概要

(億円)

	2017年度 2Q累計	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		予想比*
売上高	1,386	1,295	-91	-6.6%	-25
セルフメディケーション	919	898	-21	-2.3%	-13
医薬	468	397	-70	-15.1%	-12
営業利益	152	170	+18	+11.9%	+30
経常利益	179	227	+49	+27.2%	+62
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	424	+304	+253.1%	+34

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

\*2018年8月1日に公表されている業績予想との比較



# 2018年度第2四半期の概況：SM事業

(億円)

	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		備考
SM事業全体	898	-21	-2.3%	
SM国内	726	-19	-2.6%	
リポビタンシリーズ	292	-18	-5.9%	販促政策の継続的な見直し
パブロンシリーズ	114	-0	-0.2%	
リアップシリーズ	76	-2	-2.3%	
その他	245	+1	+0.6%	通信販売事業、ビオフェルミンブランドの伸長
SM海外	156	-4	-2.6%	一時的在庫要因あり

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

<ご参考：市場の状況>

国内OTC医薬品市場：前年同期比(4~9月)+0.6%  
(インテージSDI・SRIデータをもとに当社推計、金額ベース)



# 2018年度第2四半期 主要ブランド売上高（SM国内）

（億円）

	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		予想比*
リポビタンシリーズ	292	-18	-5.9%	-11
パブロンシリーズ	114	-0	-0.2%	-1
リアップシリーズ	76	-2	-2.3%	-2
ビオフェルミンシリーズ	51	+15	+40.1%	+6
ヴィックスシリーズ	15	+0	+1.4%	+0
胃腸薬シリーズ	17	-1	-4.1%	-0
リビタシリーズ	15	-1	-8.0%	-0

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

\*2018年8月1日に公表されている業績予想との比較



# 2018年度第2四半期 SM海外：売上高

(億円)

	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		予想比*
SM海外	156	-4	-2.6%	-0
ドリンク剤	60	+3	+6.1%	+1
OTC医薬品	88	-8	-7.9%	-2
アジア	81	-4	-4.2%	+1
その他	7	-4	-35.0%	-3

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

\*2018年8月1日に公表されている業績予想との比較

# 2018年度第2四半期の概況：医薬事業



(億円)

	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		備考
医薬事業	397	-70	-15.1%	
エディロール	126	+2	+1.9%	
ゾシン	31	-22	-41.1%	薬価改定、後発品の影響により減少
ボンビバ	30	-1	-4.5%	
ルセフィ	27	+6	+26.0%	SGLT2阻害剤市場の拡大
ロコア	16	+1	+4.2%	

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

<ご参考：市場の状況（前年同期比）>  
 医療用医薬品市場 -2.4%  
 ・SGLT2阻害剤市場 +30.8%  
 ・抗菌薬市場 -14.9%  
 ・骨粗鬆症及関連疾患用  
   ビスホスホネート市場 -8.2%  
 ・ビタミンD3市場 +2.8%



# 2018年度第2四半期 医薬事業：主要製品売上高

(億円)

	2018年度 2Q累計	前年同期比 増減		予想比*
エディロール	126	+2	+1.9%	-2
ボンビバ	30	-1	-4.5%	-4
ルセフィ	27	+6	+26.0%	-3
ゾシン	31	-22	-41.1%	+3
クラリス	23	-12	-33.8%	+2
ロコア	16	+1	+4.2%	-4
ジェニナック	14	-7	-32.8%	-1

注：金額は億円未満四捨五入  
増減は百万円単位で計算

\*2018年8月1日に公表されている業績予想との比較



# 2018年度第2四半期：売上高・利益増減要因

(前期比増減額)

売上高 (-91億円)	セルフメディケーション事業 (-21億円)	医薬事業 (-70億円)
営業利益 (+18億円)	売上総利益* -43億円 (売上総利益率* 前期64.6% → 当期65.9%)	
	販管費 -61億円 (内訳)	
	・研究開発費	-13億円
	・広告宣伝費	-18億円
	・販売促進費	-15億円
	・人件費	-7億円
	・その他	-8億円
営業外損益：持分法投資利益 14億円 (前期比+24億円)		

\*返品調整引当金繰入・戻入調整後

注：金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算





# 2018年度：通期業績予想

## ・通期業績予想の修正：無

(億円)

	2018年度 通期(予)	前期比増減	
売上高	2,690	-111	-4.0%
セルフメディケーション	1,865	+25	+1.4%
医薬	825	-136	-14.1%
営業利益	330	-40	-10.8%
経常利益	395	-26	-6.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	555	+238	+75.2%
1株当たり当期純利益(円)	694.62	-	-

注：金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算



# 2018年度予想

## SM国内：主要ブランド売上高

(億円)

	2018年度 通期(予)	前期比増減	
リポビタンシリーズ	543	-4	-0.7%
パブロンシリーズ	286	-3	-1.0%
リアップシリーズ	160	-5	-3.2%
ビオフェルミンシリーズ	94	+7	+8.4%
ヴィックスシリーズ	41	+1	+1.8%
胃腸薬シリーズ	38	-1	-2.4%
リビタシリーズ	36	+0	+1.2%

注：金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算



# 2018年度予想 SM海外：売上高

(億円)

	2018年度 通期(予)	前期比増減	
SM海外	325	+16	+5.1%
ドリンク剤	116	+7	+6.8%
OTC医薬品等	195	+9	+5.0%
アジア	173	+8	+5.2%
その他	21	+1	+3.1%

注：金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算



# 2018年度予想 医薬事業：主要製品売上高

(億円)

	2018年度 通期(予)	前期比増減	
エディロール	260	+6	+2.4%
ボンビバ	73	+8	+12.3%
ルセフィ	65	+15	+30.8%
ゾシン	48	-50	-50.9%
クラリス	46	-31	-39.9%
ロコア	45	+14	+47.5%
ジェニナック	35	-9	-20.6%

注：金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算



# 2018年度予想：売上高・利益の増減要因

(前期比増減額)

売上高 (-111億円)	セルフメディケーション事業 (+25億円)	医薬事業 (-136億円)
営業利益 (-40億円)	売上総利益* -66億円 (売上総利益率* 前期65.3% → 当期65.6%)	
	販管費 -26億円	
	(内訳)	
	・研究開発費	-1億円
	・広告宣伝費	-17億円
	・販売促進費	+3億円
	・人件費	-14億円
・その他	+3億円	
営業外損益：持分法投資損失 7億円(前期比 +9億円)		

\*返品調整引当金繰入・戻入調整後

金額は億円未満四捨五入 増減は百万円単位で計算



# 医療用医薬品：新薬パイプライン(1)

## 大正製薬開発品：申請中

(2018年10月29日現在)

	<u>特長他</u> 予定適応症	開発形態	国内／海外
申請中			
タウリン散98% 「大正」	MELAS*における脳卒中様発作の再発抑制 ※適応追加	自社	国内

\* Mitochondrial myopathy, Encephalopathy, Lactic Acidosis and Stroke-like episodes  
(ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作症候群)



# 医療用医薬品：新薬パイプライン(2)

## 大正製薬開発品：フェーズ2以降

(2018年10月29日現在)

	特長他 予定適応症	開発形態	国内／海外
フェーズ3			
TS-152* (注射)	抗TNF $\alpha$ 抗体 関節リウマチ *一般名：Ozoralizumab	自社	国内
フェーズ2			
TS-091 (経口)	中枢性過眠症	自社	国内
TS-141 (経口)	小児 注意欠如・多動性障害(AD/HD)	自社	国内
TS-133 (外用)	脱毛症	自社	国内
TS-142 (経口)	不眠症	自社	国内
TS-121 (経口)	うつ病	自社	海外



# 医療用医薬品：新薬パイプライン(3)

## 大正製薬開発品：フェーズ1

(2018年10月29日現在)

	対象疾患	自社／導入	国内／海外
フェーズ1			
TS-071* (経口)	2型糖尿病	自社	海外
TS-091 (経口)	中枢性過眠症	自社	海外
TS-134 (経口)	統合失調症	自社	海外

\*TS-071：一般名：ルセオグリフロジン水和物、国内販売名：ルセフィ





# 株主還元について

- 2018年度配当(予想)

1株当たり110円(配当性向: 40.3%\*)

中間配当: 50円/株を2018年12月に実施予定  
期末配当(予想): 60円/株

- 配当、自社株買いの方針は変更なし

- 配当性向30%(特別損益を除く)を目途、  
持続的な安定配当の実施を目指す

- 特段の事情がない限り、1株当たり100円の年間配当を  
維持する

\*配当性向は、特別損益を除いた当該期純利益により算出